

—市民の視点にたち、市民の声を市政に反映させ、市民に開かれた市政を実現するために—

第10回市民満足度アンケート調査へのご協力のお願い

＜調 査 票 B＞

市民の皆様には、平素より、市政運営に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、市政運営の総合的かつ基本的な取組み方針を定めた「成田市新総合計画」の中に掲げた 52 の施策（分野別の基本的な取組み方針）を対象に、「施策の実施による成果」について、市民の皆様がどのように感じているのかその【満足度、考え方】をお伺いし、その結果を必要な改善に結び付けることを目的に市民満足度アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成28年5月

成田市長 小 泉 一 成

＜ご記入に際しての注意事項など＞

1. ご記入に際してのお願い

○本調査にお答えいただくのは、満 20 歳以上の市民の中から無作為に選ばれた 2,000 人の方々です。また、お答えいただく方々の負担を考慮し、調査票をAとBの2種類に分け、それぞれを 1,000 人の方に送付させていただいています。

○本調査は無記名で行い、回答結果は統計的に処理しますので、ご協力いただいた皆様にご迷惑をかけることは一切ありません。どうぞ思ったままをお答えください。

2. ご記入上の注意事項

○宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにお答えになっていただいても構いません。

○お答えは、別添の「質問・回答シート」に直接ご記入ください。また、すべての質問にもれなくお答えください。

3. 調査票の返送期限

○ご記入いただいた「質問・回答シート」は、同封した返信用封筒に入れ、

5月16日（月）までに郵便ポストに投函してください。

【本調査に関する問い合わせ先】

成田市企画政策部企画政策課

電 話：20-1500 FAX：24-1006

E-mail：kikaku@city.narita.chiba.jp



調査票の質問と回答について

別紙の調査票の質問は、「Ⅰ. あなたご自身のことについて」、「Ⅱ. 成田市の住みごころなどについて」、「Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度について」という内容に大きく分かれています。Ⅲのうち、あなたにおたずねする施策は、下表に示す 26 の施策です。

＜おたずねする施策の一覧＞

分野及び 施策コード	施 策	該当 ページ
1. 都市基盤・都市環境		P 3
1-1-2	1) 成田に集まる交通ネットワークを確立する	//
1-2-1	2) 市民のニーズに対応した適切な都市計画を推進する	//
1-2-3	3) 市内各地区を連携する幹線道路を整える	P 4
1-2-5	4) 市民が誇れる美しい都市環境を整える	//
2. 産業振興		P 5
2-1-2	5) 楽しく回遊し滞在できる観光地づくりを推進する	//
2-2-1	6) 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る	//
2-2-3	7) 担い手の育成と魅力ある農業づくりを推進する	P 6
2-3-1	8) 事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させる	//
2-3-3	9) 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える	P 7
3. 保健福祉		//
3-1-2	10) 一人ひとりのニーズに対応した介護体制を整える	//
3-2-1	11) 子育て環境をつくる	P 8
3-3-1	12) 多様なニーズに応える地域福祉体制の充実を図る	//
3-3-3	13) 低所得者福祉を推進する	P 9
3-4-2	14) 医療サービスや救急医療体制を充実させる	//
4. 教育文化		P 10
4-1-2	15) 成田の歴史文化を通して成田の個性や伝統を学ぶ	//
4-2-2	16) 成田の未来をつくる義務教育を推進する	//
4-3-1	17) 市民が学び成果を活かすまちづくりを推進する	P 11
5. 生活環境		//
5-1-1	18) 災害などに強いまちをつくる	//
5-1-3	19) 交通安全、消費生活における安全対策を推進する	P 12
5-2-2	20) 空港周辺地域の振興を図る	//
5-3-2	21) 安心して効率的な供給処理体制を整える	P 13
5-3-4	22) 資源循環型社会構築に向けて取組む	//
6. 施策の推進に向けた総合的な取組み		P 14
6-1-1	23) 人権が尊重され男女がともに参画する社会をつくる	//
6-1-3	24) 市民との協働の仕組みをつくる	//
6-2-2	25) 効率的・効果的な行政運営に努める	P 15
6-2-4	26) 広域的行政の効率的推進に努める	//

④「Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度について」の具体的な質問の構成(例)

○上部には施策の名称と当該施策の実現に向けて『成田市総合 5 か年計画 2011 (2011~2015)』(以下実施計画)に計上してある「実施内容」を記載しています。

○下部左側の「平成 27 年度の主な活動内容・実績」欄には、当該施策を推進するために実施した平成 27 年度の主な活動内容・実績が記載されています。

○費用については、別添「施策費用一覧(実績)」もご覧ください。

○これらをもとに、「施策の実績に対する満足度」を判定していただく欄  があります。日頃お感じになっている印象を含め、各施策の取組みについて、選択肢の中からあなたご自身のお考えに最も近いものをそれぞれ一つ選び、あてはまるものに直接○をつけてください。

<質問の構成(例)>

1-1-2 成田に集まる交通ネットワークを確立する	
【実施内容】 成田国際空港のアクセス機能の強化や本市の利便性の向上を目指して、鉄道、道路等の計画的な交通基盤の整備を図ります。 施策の名称 (主な事業) 鉄道計画推進に関する経費、鉄道施設等耐震化推進事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■鉄道の利便性向上 - 関係自治体と協力して JR 東日本(要望内容：駅舎のバリアフリー化やダイヤ改正) ■鉄道施設の耐震対策 - 鉄道施設等の耐震化に対する補助  平成 27 年度決算見込み 〇〇〇〇万円 (平成 26 年度決算 8,399 万円)	平成 27 年度の実績についてどう考えますか  1. 過大 2. やや過大 3. ちょうどよい(満足) 4. やや不足 5. 不足

 「施策の実績に対する満足度」の解説

あなたの満足度(選択肢)	選択肢の内容
1. 過大	受益者（市民や事業所など）にとっては過大なサービスであり、成果、費用の面でやりすぎだと思う。
2. やや過大	受益者にとってはやや過大なサービスであり、成果、費用の面で少しやりすぎだと思う。
3. 満足	受益者に対して適度なサービスが提供されており、成果、費用の面でちょうどよい（満足）と思う。
4. やや不足	受益者に対するサービスがやや不足しており、成果、費用の面で少し足りないと思う。
5. 不足	受益者に対するサービスが明らかに不足しており、成果、費用の面でかなり足りないと思う。

それでは、設問が多くお手数をおかけいたしますが、

「質問・回答シート」へのご記入をお願いいたします。 

<質問・回答シート(調査票B)>

調査票B

I. あなたご自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2. あなたの年齢をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～69歳 | 6. 70歳以上 |

問3. あなたの職業をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 勤め人(会社員、公務員など) | 2. 非常勤(パートタイマー、アルバイトなど) |
| 3. 自営業 | 4. 家事専業 |
| 5. 学生 | 6. 無職、その他 |

問4. あなたのお住まいの地区をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-------------|
| 1. 成田地区 | 2. 公津地区 | 3. 八生地区 | 4. 中郷地区 |
| 5. 久住地区 | 6. 豊住地区 | 7. 遠山地区 | 8. ニュータウン地区 |
| 9. 下総地区 | 10. 大栄地区 | | |

問5. あなたの成田市での居住年数をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5年以上10年未満 | 3. 10年以上20年未満 |
| 4. 20年以上30年未満 | 5. 30年以上 | |

問6. あなたを含め、現在、同居されているご家族(世帯)の構成をおたずねします。該当する番号に一つだけQをつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------|-----------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみの世帯 | 3. 夫婦と未婚の子のみの世帯 |
| 4. ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 5. 三世帯世帯 | 6. その他の世帯 |

問7. あなたを含め、現在、同居されているご家族についておたずねします。該当する番号にすべてQをつけてください。

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 小学校入学前の乳幼児がいる | 2. 小・中学生、高校生がいる |
| 3. 大学生(大学院生を含む)、専門学校生がいる | 4. 65歳以上の人がいる |
| 5. 介護を必要とする人がいる | 6. 1～5に該当する人はいない |

Ⅱ. 成田市の住みごころなどについておたずねします。(地方創生に関する意識調査)

《全員におたずねします。》

問 1. 成田市の住みごころについて、該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 大変満足している | 2. 概ね満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満である | 5. 非常に不満である | 6. よくわからない |

問 2. あなたは、これからも成田市に住み続けたいと思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分は住んでいたい | 3. やがては移りたい |
| 4. すぐにでも移りたい | 5. わからない | |

問 3. あなたは、成田市に誇りや愛着を持っていますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1. はっきりと持っている | 2. 漠然と持っている | 3. どちらともいえない |
| 4. ほとんど持っていない | 5. 全く持っていない | 6. よくわからない |

問 4. 成田市内には、「雇用の場」が確保されていると思いますか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|----------------|----------------|--------------|
| 1. 十分確保されている | 2. ある程度確保されている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまり確保されていない | 5. 全く確保されていない | 6. よくわからない |

《20代から40代で、結婚されている方のみにおたずねします。》

問 1. あなた方ご夫婦にとって、現在のお子様も含めて、現状で予定している子どもの数は何人ですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------|---------|
| 1. 子どもは持たない | 2. 1人 | 3. 2人 |
| 4. 3人 | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

問 2. あなた方ご夫婦にとって、理想的な子どもの数は何人ですか。該当する番号に一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-------|---------|
| 1. 子どもは持たない | 2. 1人 | 3. 2人 |
| 4. 3人 | 5. 4人 | 6. 5人以上 |

Ⅲ. 市の基本施策に対する満足度についておたずねします。

市が各施策を推進するために実施した主な活動内容・実績をもとに、あなたの考えに最も近い番号に一つだけ○をつけてください。

なお、掲載している「主な活動内容・実績」に対して一つの○をつけることが難しい場合には、各施策の表題（例「1-1-1 成田国際空港の完全化を実現する」）を目指した市の取り組みについて、日頃お感じになっている印象をお選び下さい。

1. 都市基盤・都市環境に関する施策

1-1-2 成田に集まる交通ネットワークを確立する	
【実施内容】 成田国際空港へのアクセス機能の強化や本市の利便性の向上を目指して、鉄道、道路等の計画的な交通基盤整備を推進します。 （主な事業）鉄道計画推進に関する経費、鉄道施設等耐震化推進事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■鉄道の利便性向上 - 関係自治体と協力してJR東日本に対する要望活動を実施 （要望内容：駅舎のバリアフリー化や成田エクスプレスの増発等のダイヤ改正） ■鉄道施設の耐震対策 - 鉄道施設等の耐震化に対する補助  平成 27 年度決算見込み 1 億 6,177 万円 （平成 26 年度決算 8,399 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

1-2-1 市民のニーズに対応した適切な都市計画を推進する	
【実施内容】 ニーズに対応した適切な土地利用を推進するため、都市計画の見直しと適切な運用を進めます。 （主な事業）都市計画策定事業、都市計画図等整備事業、建築指導に関する経費	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■建築基準法に基づく建築確認の実施 - 建築確認の審査件数 520 件 ■開発行為及び宅地造成工事の許可 - 開発行為の審査件数 51 件 ■地形図及び地籍図の修正 - 地形図の修正 24 図郭 ■都市計画策定事業の取り組み - 都市計画マスタープランの見直し（H27-H28） - 都市計画の決定及び変更 （生産緑地地区の変更、用途地域の変更、高度地区の変更、道路の変更、地区計画の変更）  平成 27 年度決算見込み 2,105 万円 （平成 26 年度決算 2,425 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

1-2-3 市内各地区を連携する幹線道路を整える

【実施内容】

市内各地区を連携する幹線道路や都市計画道路などを整備するとともに、市民の交通利便性を向上させるため、コミュニティバスを運行します。

（主な事業）幹線道路整備事業、コミュニティバス運行事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 幹線道路の現道拡幅及び新設道路を計画的に整備

- ・整備済みの幹線道路延長 205.8 km 整備率 95.5%

■ 都市計画道路の整備

- ・赤坂台方線：平成 28 年 3 月 24 日 開通
- ・大袋線：平成 28 年 3 月 30 日 開通
- ・ニュータウン中央線：道路築造工事、JR 線との立体交差工事等

■ コミュニティバス^注の運行

- ・コミュニティバス年間利用者数 235,351 人



平成 27 年度決算見込み 16 億 7,947 万円
（平成 26 年度決算 9 億 6,429 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「コミュニティバス」とは、住民の利便向上等のため一定地域内を運行するバスで、車両仕様、運賃、ダイヤ、バス停位置などを工夫したバスサービス

1-2-5 市民が誇れる美しい都市環境を整える

【実施内容】

市民が誇れる美しい都市環境を整えるため、景観計画を策定し、良好な景観を保全、創出します。また、市民の憩いの場となる都市公園の整備などを進めます。

（主な事業）景観計画推進事業、架空線地中化事業、住区基幹公園整備事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 景観計画^注推進事業

- ・景観形成重点地区の検討 1 地区
- ・なりた景観資産の登録 3 件（全 16 件）

■ 中心市街地における架空線^注の地中化

- ・これまでに架空線の地中化が完了した道路延長 1,690m

■ 住区基幹公園の整備

- ・大栄地区のグリーンウォーターパークの拡張整備



平成 27 年度決算見込み 1 億 9,865 万円
（平成 26 年度決算 1 億 3,066 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「景観計画」とは、良好な景観を形成するための基本となる計画のことで、いわば景観の誘導等を行ううえでの「ものさし」となる。

注)「架空線」とは、コンクリート柱・鉄塔などによって空中に張り渡した電線、架線

2.産業振興に関わる施策

2-1-2 楽しく回遊し滞在できる観光地づくりを推進する	
【実施内容】 楽しく回遊し滞在できる観光地づくりを推進するため、JR成田駅構内の観光案内所で市内の観光情報の提供を行い、観光客の市内回遊を促します。 （主な事業）観光案内所運営事業、迎春対策事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■ 国内外の観光客に対する各種観光情報の提供 ・観光案内所の情報提供件数 121,005 件 ■ 初詣に訪れる観光客の安全な誘導 ・成田山新勝寺の初詣客数(三が日) 309 万人 ・正月の参拝客の利便性を図るための警備員の配置や規制、案内看板の設置 ￥ 平成 27 年度決算見込み 5,464 万円 （平成 26 年度決算 5,246 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか  1. 過大 2. やや過大 3. 満足 4. やや不足 5. 不足

2-2-1 優良農地の保全と農業基盤の整備を図る	
【実施内容】 優良農地の保全と農業基盤の整備を図るため、農道・排水路などの整備を推進するとともに、土地改良事業を促進します。 （主な事業）農道整備事業、排水路整備事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■ 農道の舗装整備 ・舗装済の農道延長 428km 舗装率 65.8% ■ 農用排水路の整備 ・整備済の農用排水路延長 433km 整備率 81.5% ■ 土地改良事業の促進 ・土地改良事業が実施済みの農地面積 3,619ha 実施率 45% ￥ 平成 27 年度決算見込み 4 億 7,886 万円 （平成 26 年度決算 3 億 6,365 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか  1. 過大 2. やや過大 3. 満足 4. やや不足 5. 不足

2-2-3 担い手の育成と魅力ある農業づくりを推進する	
【実施内容】 担い手の育成と魅力ある農業づくりを推進するため、農業青年の育成や活動支援に努めます。また、農業に対する理解を深めるため、市民農園の貸付などを実施します。 （主な事業）担い手育成対策事業、新規就農者支援事業、都市・農村交流促進事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■認定農業者 ^{注）} の確保・育成 ・認定農業者の数 319 経営体 ■認定農業者への農地の利用集積を促進 ・認定農業者に貸し付けられている農地面積 1,007ha ■市民農園の市民への貸し付け ・市民農園の貸し付け面積 122 区画 3,780 m ² ■農村環境の保全 ・園芸用廃プラスチック処理量 294.68t ■青年の新規就農者の確保・支援 ・新規就農者数 9 人 ￥ 平成 27 年度決算見込み 1 億 8,373 万円 （平成 26 年度決算 1 億 507 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

注）「認定農業者」とは、自らが作成した農業経営改善計画について、市町村から認定を受けた農業経営者や農業生産法人。認定農業者になると資金の融資や農地の斡旋などの支援を受けることができる。

2-3-1 事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させる	
【実施内容】 事業者の取組み支援と環境整備により商工業を活性化させるため、中小企業の資金調達の円滑化を図るとともに、商店街の共同施設の設置を支援します。 （主な事業）中小企業資金融資事業、商店街共同施設設置等支援事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■中小企業に対する資金の融資及び利子補給 ・中小企業資金融資利子補給額 1,180 件 9,714 万円 ■商店街が実施する装飾街路灯などの共同施設の設置・維持管理に対する補助 ・共同施設を設置している商店街 15 商店街 ■公設地方卸売市場の運営 ・卸売市場の年間取扱高 青果部 11 億 512 万円 水産部 55 億 8,289 万円 ・農産物輸出拠点施設としての市場再整備に向けた検討 （輸出手続の実証及び英国での物産展、レセプションなどの実施） ￥ 平成 27 年度決算見込み 15 億 9,928 万円 （平成 26 年度決算 14 億 4,524 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

2-3-3 市民が快適に働くことのできる労働環境を整える

【実施内容】

市民が快適に働くことのできる労働環境を整えるため、事業者を支援し雇用の安定を図るほか、就業技術援助を行い、就職・再就職を支援します。

（主な事業）雇用促進事業、就業技術援助事業、職業相談事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■求職者対象講習会の開催

- ・就業技術援助講習会に参加した求職者 40 人

■インターネットによる求人情報の提供

- ・就労支援サイト「なりた・お仕事ナビ」アクセス数 45,600 件

■中小企業退職金共済掛金に対する補助

- ・中小企業退職金共済掛金の補助対象 173 事業所 1,597 人

■高齢者や障がい者等を雇用する事業所に奨励金を交付

- ・雇用促進奨励金の交付対象 25 事業所 64 人



平成 27 年度決算見込み 3,633 万円
（平成 26 年度決算 4,255 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

3.保健福祉に関わる施策

3-1-2 一人ひとりのニーズに対応した介護体制を整える

【実施内容】

高齢者の交通手段の確保に努めるとともに、一人ひとりのニーズに対応した介護体制を整えるため、在宅サービスの充実に努めます。また、在宅での生活が困難な高齢者の施設入所を支援します。

（主な事業）在宅サービス事業、オンデマンド交通高齢者移送サービス事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■高齢者に対する各種在宅サービス(移送、配食など)の提供

- ・在宅サービスの提供件数 83,300 件

■在宅での養護が困難な高齢者の養護老人ホームへの入所措置

- ・養護老人ホーム措置人数 33 人

■高齢者の交通手段の確保

- ・オンデマンド交通高齢者移送サービス^{注)}件数 19,853 件

■高齢者の健康の保持増進及び孤独感の解消

- ・独居高齢者見守り支援世帯数 480 世帯



平成 27 年度決算見込み 3 億 328 万円
（平成 26 年度決算 3 億 2,539 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「オンデマンド交通高齢者移送サービス」とは、高齢者の通院や買い物他、気軽に外出できる機会を増やすための交通手段として、乗降時間や乗降場所の要望に対応することのできる乗合型タクシーによる高齢者移送サービスのこと。

3-2-1 子育て環境をつくる	
【実施内容】 子育てしやすい環境をつくるため、子育て相談や親子同士の交流の場の提供や医療費の助成、病児病後児保育など、子育て家庭のニーズにきめ細かく対応した支援事業を実施するとともに、保育園や児童ホームの適正な整備・運営を図るなど保育需要に応じた施策を推進します。 （主な事業）子どもの遊び場整備事業、子ども医療費助成事業、児童ホーム整備事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■インターネットによる子育て情報の提供 - 子育て支援に関する行政情報やイベント情報を集約した「なりた子育て応援サイト」を開設 - 市民が子育ての視点で取材・発信する市民協働型コンテンツ「なり☆すく」を開設 ■親子の交流の場として「なかよしひろば」を開設 「なかよしひろば」の利用者数 80,693 人 ■中学 3 年生までの児童・乳幼児に対する医療費の助成 - 子ども医療費の助成 279,925 件 ■保育園・児童ホームの適正な整備・運営 - 保育園の在籍児童数 2,401 人 - 小規模保育事業所の新規開設 3 事業所（定員 53 名増） - 児童ホームの入所児童数 1,201 人 - 公津の杜第二・第三児童ホームの整備 - 三里塚第二児童ホーム及び吾妻第三児童ホームの建設 ■不妊にかかる治療費の一部助成 - 不妊治療助成件数 77 件  平成 27 年度決算見込み 54 億 5,610 万円 （平成 26 年度決算 61 億 2,598 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

3-3-1 多様なニーズに応える地域福祉体制の充実を図る	
【実施内容】 多様なニーズに応える地域福祉体制の充実を図るため、民生委員や社会福祉協議会などによる地域福祉活動の支援や各種相談機能の充実、さらに福祉団体の支援に努めます。 （主な事業）社会福祉協議会支援事業、奉仕活動支援事業、障害者相談・制度利用促進事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■成田市社会福祉協議会の事業及び運営に対する補助 - 社会福祉協議会の登録ボランティア 100 グループ 1,669 人 ■障がい者に対する在宅サービス(居宅介護、デイサービス、配食など)の提供 - 障がい者の在宅サービス利用 1,132 人 ■障がい者や保護者等に対する相談・支援 - 障がい者相談センター相談受付件数 3,128 件 ■民生委員等への支援 - 民生委員児童委員年間活動日数 延べ 25,009 日（2 月末時点）  平成 27 年度決算見込み 2 億 3,226 万円 （平成 26 年度決算 2 億 5,159 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

3-3-3 低所得者福祉を推進する

【実施内容】

低所得者福祉を推進するため、日常生活を営むことが困難な生活困窮者に対して必要な生活支援や扶助を行うとともに、生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立支援を図ります。

（主な事業）生活保護扶助費、生活困窮者自立支援事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 困窮の状況に応じた扶助費の給付

- ・生活保護の状況 保護率 10.15%^{注)} 保護人員 1,331 人
(2 月末時点)

■ 低所得者の生活相談と助言・指導

- ・生活困窮者の自立を促進するための各種支援事業の実施
- ・生活相談の受付 903 件

¥ 平成 27 年度決算見込み 23 億 8,193 万円
(平成 26 年度決算 25 億 6,235 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「% (パーミル)」とは、1000 分率を表す単位。1% (パーミル) は 1000 分の 1。

3-4-2 医療サービスや救急医療体制を充実させる

【実施内容】

医療サービスや救急医療体制を充実させるため、地域において適切な医療サービスが受けられる地域医療体制の構築に努めるとともに、24 時間体制での健康・子育て相談に対するアドバイスや休日・夜間の急病患者に対応する成田市急病診療所の運営を行います。

（主な事業）地域医療対策事業、医療相談ほっとライン事業、急病診療所管理運営事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 休日・夜間などの急病患者に対応する急病診療所の運営

- ・急病診療所の受診者数 11,238 人

■ AED (自動体外式除細動器) を公共施設に設置

- ・市有施設の AED の設置状況 138 施設 貸出用 3 個

■ 国民健康保険制度の運営

- ・国民健康保険の加入状況 19,720 世帯 33,613 人

■ 24 時間、年中無休、無料の医療相談体制の運営

- ・医療相談ほっとライン相談件数 9,180 件

■ 後期高齢者の人間ドック受検費用の助成

- ・後期高齢者人間ドック受検費用助成人数 170 人

■ 看護師等就学資金貸付

- ・将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子での就学資金の貸付
- ・看護師等就学資金貸付申請者数 80 人

¥ 平成 27 年度決算見込み 32 億 6,229 万円
(平成 26 年度決算 29 億 93 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

4.教育文化に関わる施策

4-1-2 成田の歴史文化を通して成田の個性や伝統を学ぶ	
【実施内容】 市域に関する歴史資料の収集・保存を図り、後世に継承していくための市史の編さんを行うとともに、門前町の歩みや移り変わりの歴史についての調査研究を実施します。また、文化財や地域文化を保存継承していくため、文化財の修復や展示などを行い、文化財保護の意識啓発を推進します。 （主な事業）成田山門前町研究事業、文化財保護啓発事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■史跡めぐり、博物館めぐり、歴史講演会の開催 ・参加者数 339 人 ■三里塚御料牧場記念館、下総歴史民俗資料館の運営 ・入館者数 5,054 人 ■文化財に関する保護、啓発 ・指定文化財(国・県・市)の数 104 件 ・文化財への説明板の設置 1 件、標柱の設置 7 枚 ・「成田市の文化財」の発行や文化財の啓発用資料の作成  平成 27 年度決算見込み 3,783 万円 （平成 26 年度決算 3,475 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

4-2-2 成田の未来をつくる義務教育を推進する	
【実施内容】 成田の未来をつくる義務教育を推進するため、児童生徒の増加に対応した校舎の増築や老朽化した学校施設の大規模改修を行うとともに、親子方式 ^注 による学校給食を開始するなど、良好な教育環境を提供します。また、少人数学習推進教員の配置など、きめ細やかな教育を推進します。 （主な事業）学校給食施設整備事業、個性を生かす教育推進事業、大栄地区小中一体型校舎建設事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■学校給食施設整備事業 ・親子方式 ^注 による学校給食共同調理場の整備 （公津の杜小学校学校給食共同調理場の建設） ■1 学級の児童生徒数が多い学校に少人数学習推進教員を配置 ・少人数学習推進教員の配置 23 校 41 人 ■児童生徒数が多い学校に健康推進教員を配置 ・健康推進教員の配置 12 校 12 人 ■大栄地区小中一体型校舎の建設 ・大栄地区 5 校の統合小学校と中学校を一体型校舎として建設するための実施設計に着手するとともに地質調査を実施。また、事業に先立ち既存大栄中学校のプール解体工事を実施。  平成 27 年度決算見込み 56 億 4,547 万円 （平成 26 年度決算 44 億 1,229 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

注)「親子方式」とは、敷地に余裕のある学校に給食施設を設置し、設置された学校を拠点として、周辺のいくつかの学校に給食を供給する方式

4-3-1 市民が学び成果を活かすまちづくりを推進する

【実施内容】

公民館・図書館サービスの充実を図り、市民の生涯学習の中心的施設として機能するよう努めます。そのほか、市民が学び成果を活かすまちづくりを推進するため、生涯学習のための拠点施設の整備に努めます。

（主な事業）明治大学・成田社会人大学運営事業、公民館講座教室等開催事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 明治大学・成田社会人大学の開設
 - ・明治大学・成田社会人大学の受講者数 235 人
- 市民文化祭の開催
 - ・市民文化祭の参加者 120 団体 9,946 人
- 公民館講座教室等の開催
 - ・42 講座 5,819 人
- 図書等の貸出し及びインターネット予約システムの導入
 - ・図書館資料の貸出数 133 万 686 点
 - ・図書館資料の蔵書数 100 万 9,962 点
 - ・インターネット予約 84,278 件
- 文化芸術センターの管理運営
 - ・JR成田駅前の再開発ビル「スカイタウン成田」内のホール、ギャラリーの運営



平成 27 年度決算見込み 8 億 493 万円
（平成 26 年度決算 12 億 1,318 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

5.生活環境に関わる施策

5-1-1 災害などに強いまちをつくる

【実施内容】

東日本大震災の経験を踏まえた防災用備蓄品の一層の充実や、災害に強いまちをつくるための準用河川の整備などを進めていくとともに、自主防災組織の育成などによる地域の防災力の向上や既存建築物の耐震化の促進に努めます。

（主な事業）自主防災組織整備事業、急傾斜地崩壊対策事業、建築物耐震化促進事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 自主防災組織の育成・支援
 - ・自主防災組織の数 108 組織
- 給水体制の整備
 - ・避難場所となる小中学校の受水槽への給水栓の設置 8 箇所
- 危険区域の急傾斜地崩壊対策工事の実施
 - ・これまでに実施した急傾斜地崩壊対策工事 56 箇所
- 消防水利の新設等
 - ・これまでに設置した防火水槽基数 1,646 基
- 準用河川の改修工事の実施
 - ・準用河川整備済延長 3,204m
- 既存建築物の耐震化促進
 - ・市有特定建築物耐震化率 98.34%



平成 27 年度決算見込み 9 億 6,100 万円
（平成 26 年度決算 10 億 4,327 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

5-1-3 交通安全、消費生活における安全対策を推進する

【実施内容】

交通安全、消費生活における安全対策を推進するため、交通安全施設の設置を進めるとともに、交通安全に対する意識の向上を目的とした安全教室の開催や啓発活動などに努めます。また、消費者被害から市民を守る消費生活センターの運営を行います。

（主な事業）交通安全啓発事業、交通安全施設等設置事業、消費生活センター運営事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 交通安全運動や交通安全教室の開催
 - ・交通安全教室の開催 71 回
- 交通安全施設等の設置
 - ・道路反射鏡、ガードレール、道路標識などの必要な交通安全施設の設置、管理
- 食品衛生に関する講習会や店舗検査を実施する団体への補助
 - ・食品衛生組合の加入事業所 801 事業所
- 消費生活センターにおける相談・解決のための斡旋の実施
 - ・相談受付 948 件



平成 27 年度決算見込み 7,512 万円
（平成 26 年度決算 7,513 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

5-2-2 空港周辺地域の振興を図る

【実施内容】

空港周辺地域の振興を図るため、空港周辺の自然環境の保全、活用や計画的な土地利用を図るとともに、騒音地域の振興と生活環境の整備に向けた取組みを推進します。

（主な事業）共同利用施設等維持管理事業、成田空港周辺環境整備推進事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

- 地域住民が学習や集会などに利用できる共同利用施設、防音集会所の維持管理
 - ・共同利用施設、防音集会所の数 79 施設
- 荒海共生プラザの維持管理
 - ・共生プラザ延べ来館者数 6,039 人
- 成田空港周辺の環境整備
 - ・大室二区コミュニティ広場を整備
 - ・空港周辺の自然環境の保全・活用、騒音地域の地域振興と生活環境の整備



平成 27 年度決算見込み 1 億 9,034 万円
（平成 26 年度決算 1 億 3,035 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

5-3-2 安心で効率的な供給処理体制を整える

【実施内容】

長期的な安定給水に向けての水源確保と増大する水需要への対応のために印旛郡市広域市町村圏事務組合へ出資及び負担金を支出するとともに、浄化センターの適切な運転管理などを行い環境衛生の向上を図ります。

（主な事業）上水道事業、簡易水道事業、いずみ聖地公園管理事業、浄化センター管理運営事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■市営水道の整備

- ・上水道：配水管布設工事、管路耐震化工事の実施等
- ・簡易水道：配水施設等の適切な維持管理の実施等

■墓地の整備

- ・いずみ聖地公園墓地基数 4,347 基

■印旛郡市広域市町村圏事務組合水道事業への出資等

- ・長期的な安定給水に向けての水源確保と増大する水需要への対応のため、組合への出資及び負担金の支出

■浄化センターの管理運営

- ・し尿及び浄化槽汚泥の適正かつ安全な処理



平成 27 年度決算見込み 18 億 1,805 万円
（平成 26 年度決算 18 億 1,391 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

5-3-4 資源循環型社会構築に向けて取組む

【実施内容】

資源循環型社会構築に向けて取組むため、新清掃工場（成田富里いずみ清掃工場）から出る余熱等を利用した施設の整備を推進するとともに、多様なごみの減量化、ごみ分別区分の見直しによる再資源化及び再利用などを実施します。

（主な事業）リサイクル運動推進事業、廃棄物不法投棄対策事業、ごみ収集事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■リサイクル実施団体への奨励金の交付

- ・リサイクル団体が回収した資源物 1,962t

■不法投棄監視員や環境保全指導員などによる監視活動

- ・監視活動で発見された不法投棄 1,053 件

■ごみ再資源化を実施

- ・ごみのリサイクル率 12.3%

■リサイクルプラザの管理運営

- ・一般廃棄物の適正な処理・再資源化
- ・家庭で不要になった自転車・木製家具等の修理、販売によるリユース（再利用）の推進



平成 27 年度決算見込み 21 億 7,062 万円
（平成 26 年度決算 23 億 7,055 万円）

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

6.施策の推進に向けた総合的な取り組み

6-1-1 人権が尊重され男女がともに参画する社会をつくる	
【実施内容】 人権が尊重され男女がともに参画する社会をつくるため、市民一人ひとりが男女共同参画についての認識をより深められるよう、男女共同参画センターの運営を行うとともに、市民がお互いに支えあう明るい地域社会づくりを推進します。 （主な事業）男女共同参画講座開催事業、男女共同参画センター運営事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■男女共同参画講座の開催 ・男女共同参画講座の参加者数 297 人 ■各種審議会等への女性委員の登用 ・市の審議会等の女性委員の登用 244 人 登用率 32.45% ■女性のための相談を実施 ・女性のための相談受付 178 件 ■男女共同参画センターの運営 ・男女共同参画に関する自主的な学習及び活動の場の提供、情報発信 ￥ 平成 27 年度決算見込み 1,027 万円 （平成 26 年度決算 1,295 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

6-1-3 市民との協働の仕組みをつくる	
【実施内容】 市民との協働の仕組みをつくるため、市政への市民参加を促進するための手法を検討するとともにその活用を図り、市民参加の機会拡大に努めます。 （主な事業）市民協働推進事業、市政モニター事業、行政資料室運営事業	
【平成 27 年度の主な活動内容・実績】 ■行政資料室による行政情報の提供 ・行政資料室の利用者数 14,812 人 ■審議会委員の公募制の推進 ・審議会における公募委員の割合 74 人 9.84% ■市政の発展伸張に寄与した個人・団体の表彰 ・市表彰 44 人（功労彰：5 人、功績彰：38 人、徳行彰：1 人） ・教育委員会表彰 25 人（功労彰：4 人、功績彰：21 人） ■市政モニター制度による市政に関するアンケート調査 ・市政モニター登録者数 新規登録 157 人、会員数 475 人 ■市民協働の推進 ・協働に関する研修会の実施 ￥ 平成 27 年度決算見込み 3,245 万円 （平成 26 年度決算 687 万円）	平成 27 年度の実績についてどう考えますか 
	1. 過大
	2. やや過大
	3. 満足
	4. やや不足
	5. 不足

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める

【実施内容】

効率的・効果的な行政運営のため窓口事務の改善を図り、市民サービスの拡充に努めます。また、公共施設の効率的・計画的な維持管理・更新を図るなど長期的な視点に立った行財政運営を行います。
 (主な事業) 証明書コンビニ交付事業、住民基本台帳ネットワーク事業、資産経営管理事業、庁舎管理事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 証明書発行の利便性向上

- ・自動交付機による証明書類の発行件数 13,852 件
- ・マイナンバーカードや住民基本台帳カードを利用したコンビニでの証明書類の交付システムの導入 発行件数 5,963 件

■ 市税等の納付の利便性向上

- ・コンビニ納付 151,353 件、マルチペイメント^{注)} 8,427 件、クレジットカード納付 3,832 件

■ 公共施設の効率的な設置・運営

- ・指定管理者制度^{注)}を導入している公共施設 183 施設
- ・公共施設マネジメントシステムの本格運用
- ・公共施設等総合管理計画^{注)}の策定開始



平成 27 年度決算見込み 43 億 1,544 万円
 (平成 26 年度決算 43 億 5,400 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「マルチペイメント」とは、Pay-easy(ペイジー)により税金や公共料金、各種料金などの支払いを、金融機関の窓口やコンビニのレジに並ぶことなく、パソコンやスマートフォン・携帯電話、ATM から支払う方法です。

注)「指定管理者制度」とは、地方公共団体の指定を受けた団体(指定管理者)が公の施設の管理を行う制度。これにより、公の施設の管理を民間事業者も行えるようになった。

注)「公共施設等総合管理計画」とは、インフラ資産も含めた地方公共団体が所有する全ての公共施設等を対象とした、更新、統廃合、長寿命化等の管理に関する基本的な考え方を示すもの。

6-2-4 広域的行政の効果的推進に努める

【実施内容】

広域的行政の効果的推進に努めるため、一部事務組合と連携した事務の共同処理を進めます。
 (主な事業) 印旛広域市町村圏事務組合一般事業

【平成 27 年度の主な活動内容・実績】

■ 印旛郡市広域市町村圏事務組合^{注)}での主な共同処理事務

- ・職員採用試験、共同研修、軽費老人ホーム運営支援、第二次救急^{注)}医療機関の運営など

■ 職員採用試験の共同実施

- ・本市職員採用試験の応募者数 924 人

■ 職員研修の共同実施

- ・共同研修への本市からの参加者数 135 人



平成 27 年度決算見込み 2,219 万円
 (平成 26 年度決算 1,930 万円)

平成 27 年度の実績についてどう考えますか



1. 過大

2. やや過大

3. 満足

4. やや不足

5. 不足

注)「印旛郡市広域市町村圏事務組合」とは、市町村事務の一部を共同処理することを目的に、昭和 47 年 9 月に本市を含む 2 市 6 町 3 村で設立。現在は 7 市 2 町。

注)「第二次救急」とは、救急車等により直接または初期医療機関からスクリーニング(ふるい分け)され、転送されてくる重症救急患者に対応するための診療体制のこと。

最後に、今後の市政運営について、その他にご意見・ご要望などがありましたら、どんなことでも構いませんので、以下に自由にご記入ください。

以上で質問は終わりです。ご協力、誠にありがとうございました。

